



# 悲願の定演へ一丸

霧島市の福山高校吹奏楽部は17日、同校体育館で、第1回定期演奏会を開催する。愛好会として復活してから2年半余り。悲願だった初めての一大イベントを前に、12人の部員は「心に残る演奏にしたい」と練習に励んでいる。

## 福山高吹奏楽部復活2年

あす開催

同校吹奏楽部は部員の減少などを理由に活動を停止。2015年4月に赴任した榎本浩一教諭(47)が愛好会結成を呼び掛け、同好会を経て今年4月に部に昇格した。同5月には地元の祭りで初の学外演奏を経験するなど活躍の場を広げている。

部員第1号で部長を務める3年森山佳苗さんは「自分たちの力でつくり上げる定期演奏会は特別で、1年生のころからの目標だった。集大成として精いっぱい頑張りたい」と話し、練習と並行して衣装やプログ

## 手作り舞台「集大成に」

ラム作りなどの準備を進める。

全校生徒138人で、部員の確保に苦勞する中、3年生5人は今回で引退を迎える。「学校を活気づけた。来場者に楽しんでもらえるような演奏を目指す」と意気込むのは、唯一の男性部員で金管リーダーの3年八木皓大さん。演奏会を盛り上げるための演出も用意しているという。

定期演奏会は午後1時半開演。入場無料。「美女と野獣」や「上を向いて歩こう」など15曲程度を予定している。(山下翔吾)